

## 平成30年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

### 1. 事業評価の実施

平成30年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

### 2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H29	H30	H31		
岩手県	久慈市	久慈市	●	●	○	B	30年度は、事業期間の影響(春・夏調査が未実施)をうけ、成果目標の確保に苦勞されたようだが、当該期間内で今後の事業展開に必要な地域資源の最低限の情報整備は行われたと判断される。地域資源の活用のための合意形成・組織づくり・人材育成に関する取り組み、消費拡大・販売促進・付加価値向上等を図る取り組みは、本年度求められる内容の検討が実施され、十分な成果が得られている。

(注1)「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

### 3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要領別紙3の第7の1の規定に基づき、第三者である 松井 一晃氏 から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

#### 【第三者】

松井 一晃

#### 【意見聴取の概要】

30年度の報告書を提示し、また口頭での状況説明を行い、意見聴取を行った。久慈市の山間部に関する基礎知識は持たれている方であり、29年度の事業実施に関してもご意見を伺っていたため、事業の具体的な部分でのご意見を伺うことができた。